

生産局長賞

集落を越えた電気柵の共同設置と牛の放牧によるイノシシ対策

河和田（かわだ）東部美しい山里の会（代表者：会長 土田 厚）福井県鯖江市

主な取組

イノシシ被害にあっている山際の農家が個々に電気柵で対策していた状況から、集落で協議を重ね、集落ぐるみで山際に電気柵を設置する対策へ移行。しかし、イノシシが山際を回り込んで隣接する集落から侵入するようになったため、周辺4集落で「河和田東部美しい山里の会」を設立、市や町や集落代表者による協議を重ね、集落を越えた電気柵の設置、若狭牛を山際の遊休地に放牧することによる緩衝帯の設置など地域ぐるみの取組を実施。

特に、牛の放牧については、電気柵の設置と併せた被害の軽減、草刈り作業の省力化、耕作放棄地の解消のほか、お年寄りから子どもまで幅広く牛の見学に訪れるようになったことから、今まで鳥獣被害に関心のなかった住民への対策の理解増進に貢献。